

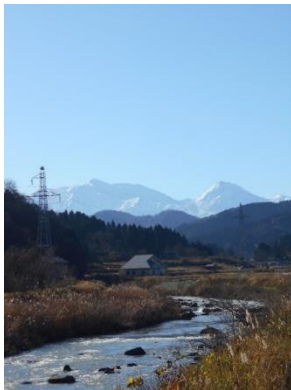


名立まちづくり協議会 会報

2023年12月25日発行

# まち協だより

No.44 【2023 アレこれ号】



今年の流行語大賞は『アレ』でした。  
世の中がすべてこのひと言で通じるのであれば  
なんの苦勞もありませんが、『今すぐアレを止めて  
みんなが幸せな 2024 年を迎えることができますよ  
うに…』と祈ります。  
ということで、アレこれの 2023 年を振り返ってみ  
たいと思います。



## 《2023 年アレこれ》

- ◇1月15日(日)さいの神(赤野俣・不動・森・折平地区)
- ◇1月24日(火)～3月12日(日)名立大町ほかお雛さま巡り
- ◇1月26日(木)第1回名立まちづくり計画アクションプラン策定委員会開催(以降、3回開催)
- ◇1月26日(木)“まち協インスタグラム”開始
- ◇2月5日(日)～26日(日)「夢輝いて！」DVD上映会  
(区内4地区)
- ◇2月25日(土)灯の回廊・不動ミニキャンドルロード
- ◇2月26日(日)お雛さまウオーキング&コンサート
- ◇3月12日(日)名立・平和を願う日
- ◇3月19日(日)名立駅トキ鉄開業8周年記念イベント  
(名立駅MS作戦実行委員会)
- ◇4月23日(日)新町・仲町・川端いきいきサロン「さくらそうの会」  
スタート
- ◇4月28日(金)名立まちづくり協議会総会
- ◇5月28日(日)福祉施設応援隊春の草刈り  
(夏は7月23日)実施  
(名立区住民福祉会・名立大町自治会)
- ◇7月15日(土)名立再発見講座「坂本弁護士事件から何を学ぶか」
- ◇8月12日(土)～19日(土)2023 ふるさと名立・夏まつり  
12日(土)下名立地区夏まつり  
14日(月)北部地区夏まつり



森地区さいの神



5月10日宝田小5年生田植え

- 15日(火)上名立地区夏まつり
- 15日(火)16日(水)不動地区ふるさと夏まつり
- 19日(土)本まつり～ちびっこ広場・夕陽イベント  
・海上花火大会～

◇8月17日(木)2023 愛とヒューマンのコンサート  
～坂本弁護士追悼コンサート～(写真右)



◇9月16日(土)～18日(月)

名立オータムフェスタ・秋のSDGs ウィーク「上越名立未来フェス 2023」

- ◇10月8日(日)北部地区敬老祝賀会
- ◇10月16日(月)南部地区敬老祝賀会
- ◇11月3日(文化の日)名立区駅伝大会(名立体育協会)
- ◇11月13日(月)

高齢者ふれあい交流会(名立区住民福祉会)

- ◇11月 うみてらす名立風車解体撤去
- ◇11月30日(木)名立まちづくり協議会臨時総会  
(NPO 法人設立総会)

- ◇12月3日(日)2023 シベリア抑留展
- ◇12月13日(水)まちなかサロン オープン



駅伝大会第4中継所  
チーム「名立中 Mayonnaise」

## 《名立まちづくり協議会臨時総会開催》

11月号でお知らせしましたように11月30日(木)に当会の臨時総会を開催し、当会のNPO法人認証申請に必要な全議案の承認をいただきました。



この後、年明けには新潟県へ認証申請を行い、認証されれば来年4月からNPO法人として活動していくこととなります。

これまでもお知らせしてきましたようにNPO法人になっても事業内容や会費等については基本的には現在と変わることはありませんし、これまで取り組んできた「一人ひとりの生命と暮らしを守り、みんなでつくる誰もが安心して暮らせるまち・名立」を目指し、今後もみなさんと一緒に進めてい

きたいと考えています。

そうした思いからNPO法人の名称を次のとおりとさせていただくことにしました。

### 『NPO法人まちづくり未来ネット・名立』

明日(未来)の名立のまちづくりをみんな(ネットワーク)で進めていこう…というメッセージを込めてありますので、来年4月以降は“未来ネット・名立”と呼んでいただければうれしいです。



## 《2023 シベリア抑留展～名はその人の証～》

昨年初めて開催したシベリア抑留展ではご来場いただいたみなさんから戦争の悲惨さと平和の尊さを次代に伝えていくことの大切さに関するご意見等が多く寄せられたことを踏まえ、今年も12月3日(日)に名立地区公民館で「2023 シベリア抑留展」を開催しました。



昨年展示した資料・史料に加え、今年高田図書館から『シベリア抑留』に関する図書10冊(写真右上)をお借りして見ていただいたほか、8月に開催した「愛とヒューマンのコンサート～坂本弁護士追悼コンサート～」関連資料やキラキラ合唱団が坂本都子さん(坂本弁護士妻)作詞の「あなたの心に」の合唱DVD(写真左下)も鑑賞していただきました。



シベリア抑留に関して、厚生労働省には旧ソ連(ロシア)政府などから名簿を入手していましたが、それは

現地の人聞き取ったカタカナのもので、その中には日本人の氏名とは思えないようなものも多く交じっていました。

ご自身も4年間シベリア抑留された村山常雄さん(2014年88歳で死去。元名南中学校教諭)は「亡くなった方を無名のままで終わらせてはいけない」と70歳から名簿作りを始められ、シベリア抑留中に死亡した約46,000人の名簿を10年以上かけてまとめられました。

この日は村山さんとかつて同じ中学校に勤務され、村山さんが抑留者名簿を作成することになった原点である「死者は無名戦士でなく名をもって弔われるべき」という考えと名簿作成のご労苦に深い敬意の念を抱かれ、数年前からこの名簿を読み上げる取り組みを行っている荒木一貞さん(糸魚川市在住。写真右下)から「名はその人の証」と題して講話があり、繰り返し村山さんの「死者は名をもって弔われるべき」という言葉を話されていたのが重く心に残りました。

## 《誰もが気軽に…第1回まちなかサロン》

名立区では現在8地区(ヶ所)で高齢者を対象とした“いきいきサロン”が開設されていますが、地区も年齢も問わず、誰もが自由に気軽に集える場所になれば…と12月13日(水)に新町の牛木シズエさんのお宅を会場に第1回まちなかサロンを開催しました。



この日は 6 町内会から 8 人の参加があり、最初に血圧測定で体調チェックを行った後、お茶とおしゃべりをゆっくり楽しんでいただきました。その後は“ころころダーツ”(写真右上)に挑戦。一投ごとにどこに転がっていくのかわからない玉の行方に歓声とため息がとびかっています。



こうして初めてのまちなかサロンは多くのボランティア(写真右下)のご協力をいただき和やかに実施することができましたし、参加者からも「楽しかったよ」とのお話をいただきました。



「誰でも自由に…」がまちなかサロンの趣旨ですので、町内会や地区を越えて集まっていたことは大変よかったと思いますので、今後も多くのみなさんから集まっていけるよう取り組んでいきたいと思ひます。

みなさんも“まちなかサロン”にぜひお立ち寄りください。

### 《2023 年、年末のごあいさつ》

「まち協だより 12 月号」がみなさんのお手元に届くのは 2023 年も残り一週間を切っているころかと思ひますので、ちと年末のごあいさつを…の前に来年のさいの神のお知らせです。

実施日	町内会	実施場所
1 月 14 日(日)	赤野俣	室橋重機資材置き場
	森・池田・桂谷	旧名南中学校グラウンド
	折平	折平農村公園
	不動	旧不動地区公民館敷地

2024 年も豊作・豊漁、そして無病息災に過ごせるといいですね。

順番が逆になってしまいましたが、今さらながら一年の時の流れの速さに気づくとともに、この一年間の過ぎし時間を顧みて様々な思いを

抱かれる方も多いかと思ひます。今日までの時間の過ごし方は一人として同じではないとしても明日から時間は誰にも等しくやってきます。

名立まちづくり協議会はみなさんに支えられて今年も『一人ひとりの生命と暮らしを守り、みんなでつくる誰もが安心して暮らせるまち・名立』づくりに取り組んできました。一年間のご理解とご協力に心からお礼申し上げますとともに、来年 4 月からは NPO 法人として今まで以上に地域主体のまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

来年の干支は辰年。辰は龍とも表すことから、力があふれ、活気のある一年になればいいと願っています。みなさんにとっても良い一年になりますように…と、お祈り申し上げ、年末のごあいさつといたします。

#### 【編集・発行】

名立まちづくり協議会 会長 三浦 元二  
上越市名立区名立大町 200-1(名立地区公民館内)

担当:金子 僚子、石井 三千代

☎:025-537-2182 FAX:025-546-7041

✉:[matikyo-nadati@bz04.plala.or.jp](mailto:matikyo-nadati@bz04.plala.or.jp) ホームページ URL:nagatatsu.com



まち協 HP インスタ

